



1



3

子どもと保護者のことを考えて生まれました。
おおひらこども園 開園



2

- ① 元気いっぱいの園児が、歌を披露してくれました。
- ② おおひらこども園
- ③ 開園を祝い椎名市長、今井園長そして代表の園児がくす玉を割りました。

お おひら認定こども園が、
 4月1日に開園しました。

4月11日、椎名市長、北田教育
 委員長ら関係者、園児やその保
 護者が出席し開園式が行われま
 した。

おおひら認定こども園は、な
 んごう認定こども園、まつお認
 定こども園に次ぐ市内で3番目
 となる認定こども園です。

幼稚園は、就学前の教育をす
 る場であり、保育所は、保護者
 が保育できない子どもを保護者
 に替って保育する場で、別々の
 ものでした。

しかし、少子化や核家族化の
 進行、女性の社会進出など社会背
 景の変化を受け就学前の教育・
 保育を一体的に捉えた取り組み
 が求められています。

こうした状況に対応するため、
 平成18年10月の就学前保育等推
 進法施行により、幼稚園・保育
 所という従来の枠組みに加え、
 新たな選択肢として「認定こど
 も園」が制度化されました。

認定こども園は、就学前の教
 育・保育を一体として捉え、一
 貫して提供するものです。

山武の子育て支援

地域の様々な人々の参加を得ながら、すべての子育て家庭を応援します

元気な子ども

やさしい子ども

考える子ども



5



4



6

- 4 先生から名前を呼ばれると、元気な声で「ハ〜イ」と返事がありました。
- 5 いつもと違う雰囲気になんか緊張しています。
- 6 北田教育委員長さんのお話をきちんと聞くことができます。



お

おひらこども園は、大平保育所を増改築して開園。

定員は、短時間保育児（幼稚園児3〜5歳児）30人、長時間保育児（保育所児0〜5歳児）100人で実施します。

幼稚園と保育所のそれぞれの良いところを活かしながら「教育」「保育」「子育て支援」の充実に取り組みます。

また、在宅子育て家庭への支援として、一時的に幼児を保育する「一時保育」や子育ての相談、親子集いの場の提供、子育て支援講座の開催等を実施する「子育て支援センター」も同時にスタートします。

入

園式も同日に行われ、短入部（保育所児）計85人が、真新しい施設に戸惑いながらも新しいお友達と一緒に園長先生のお話などをきちんと聞くことができました。自分の名前が呼ばれると、「ハ〜イ」と元気な声で答えていました。